



オリジナル料理を作る人に

私の将来の夢は、オリジナル料理を作る人になることです。そのきっかけは、4年生の時、祖母に教えてもらってつくったフレンチトーストを、弟が「すごくおいしい」と笑顔で食べてくれたことです。それ以来、親子丼、チャーハン、サラダなど、いろいろな料理を作りました。家族みんなが「おいしいよ」と言って喜んで食べてくれました。その姿を見て、とてもうれしい気持ちになり、料理を作ることが好きになりました。

料理には、和食や洋食をはじめ、いろいろな種類の料理があります。まだどんな種類の料理かは決めていませんが、食べた人が幸せな気分になるオリジナル料理を作りたいです。そのために、まず家庭科で、調理や食べ物の栄養の学習をしっかり行いたいです。腕のいい料理人を目指して、これからも新しいメニューを増やしたいです。



かしわぎ ふうな
柏木 迪那
平成22年10月生
綴子小5年

みんなを笑顔に

私の将来の夢は美容師になることです。そう思ったきっかけは、自分の髪を切ってもらったり、ヘアセットしてもらったりして喜んでる人のことを見て、私もたくさんの人に喜んでもらえるような美容師になりたいと思ったからです。

美容師は、お客さんと接する機会が多い仕事です。なので、6年生になったら、最高学年としての自覚をもち、年下の人の手本になるように行動をしたり、言葉づかいに気をつけたりしたいです。低学年の人を見守ってあげられる気持ちをもちたいです。

もう一つは、家庭学習の習慣化です。美容師になるには、試験に合格しなければなりません。自分のやりたいことを優先するのではなく、帰宅したらまず勉強するという習慣を身に付けたいです。



つや このか
津谷 瑚乃香
平成22年9月生
鷹巣東小5年

✿ 小学5年生に聞きました！ ✿ 将来の夢・今年頑張りたいこと



充実した2022年に！

「カッコいいシュートを決めてみたい！」と思ったのは、小学校1年生の時でした。僕は迷うことなく、北秋田市Lキッカーズに入団しました。

今のポジションは、ミッドフィルダーです。攻撃と守備のどちらもバランスよくこなせることが求められます。難しいですが、チームメイトがつかないでくれたボールを一つでも多く点数にできるよう、頑張っています。

1年生から続けてきた活動も、あと1年となりました。1試合1試合を大切に、勝利につなげていきたいです。

また、学校生活では最上級生となります。下級生のお手本となる行動をしたり、人前に出て活動することに挑戦したりしたいです。

2022年は、スポ少も学校生活も充実した1年にしたいです。



さとう ゆうご
佐藤 優々瑚
平成23年3月生
清鷹小5年

目指せ16秒台

僕が6年生になって頑張りたいことは陸上です。100メートル走で今よりも速く走って16秒台を出したいからです。

僕は、小さいときから走るのが好きでした。走ると風を感じることができます。時には、その風と戦っているような気持ちにもなれるからです。

学年が上がるにつれて、気持ちよさだけでなく、もっと速く走りたいと思うようになりました。練習して良いタイムが出るとうれしく感じます。だから、体を鍛え、目標の16秒台に近づけるよう、頑張りたいと思っています。

また、今年は学校では全校のリーダーになるので、心も丈夫にして、下級生を引っ張れる6年生になりたいと思います。

16秒台を目標に、心も体も鍛える1年にしたいです。



なかじま まさのり
中嶋 真規
平成23年1月生
清鷹小5年

地域を守る警察官に

私の将来の夢は、警察官になることです。そう思うようになったきっかけは、私たちが登校する時などに、地域の警察官が道に立って、みんなの安全を見守っている姿がカッコいいなと思ったことです。パトカーのマイクを使って「おはようございます。気を付けてね」と一声かけてくれるのも、うれしい気持ちになりました。テレビなどでも、事故や事件などがあったときに、いち早く現場に駆けつけて救助したり、周りの人の安全を守ったりする姿を見ると応援したくなります。

私も、地域の安全を守ることのできる警察官になりたいと思います。事故や事件を防ぐために自分にできることがないか考えてみたいです。これからも、進んであいさつをしたり、お年寄りや困っている人にも気をつかったりできるように頑張りたいと思います。



いわもと あすみ
岩本 彩澄
平成23年1月生
鷹巣小5年

夢のインストラクター

僕の将来の夢は、スキーのインストラクターになることです。理由は、スキーが好きだし得意だからです。

4年生の冬休みに、父と一緒にほぼ毎日薬師山に行ってスキーの練習をしました。朝から行って、お昼はヒュッテで食べ、終わりの時間までずっと滑りました。スキーはもとも好きでしたが、父に教えてもらってうまく滑ることができるようになると、ますます面白く感じました。父は、転んでも安心して滑ることができるように、後ろについて教えてくれました。

今年の目標は、第二ロープの坂から、速くて細かいターンができるようになることです。もっと上達して、滑れない人や苦手な人を安心させながら、丁寧に教えてあげられるインストラクターになりたいです。



さとう そうや
佐藤 颯哉
平成22年8月生
鷹巣小5年